

## 言語社会研究科修士課程・博士後期課程 第2次試験（口述試験）受験上の留意事項

一橋大学大学院言語社会研究科

2022年1月20日

一橋大学において第2次試験（口述試験）を受験する際には、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の点に留意してください。

### 1. 自主検温について

試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認してください。

### 2. 医療機関での受診について

試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。

### 3. マスクの着用等について

試験当日は感染予防のため、マスクの着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）をお願いします。マスクは品質の確かな、できれば不織布のものを着用してください。なお、写真照合の際には、面接員の指示に従い、マスクを一時的に外していただく場合があります。何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、速やかに一橋大学言語社会研究科事務室にご相談ください。

### 4. 手指消毒について

試験場入口等にアルコール消毒液を設置していますので、入退場の都度、手指消毒をお願いします。

### 5. 試験室等の換気について

試験室及び受験者控室は換気のため、必要に応じて窓やドア等を開けますので、室温の高低に対応できる服装で受験してください。

### 6. 受験できない方について

新型コロナウイルス感染拡大の影響により受験できない場合（詳細については、以下のウェブページで確認してください）、代替措置の可否の検討を行いますので、速やかに（遅くとも試験当日の試験開始時刻までに）メールにて言語社会研究科事務室に連絡してください。新型コロナウイルスの濃厚接触者と認められた方は、症状の有無に関わらず、速やかに（遅くとも試験当日の試験開始時刻までに）ご連絡ください。

（参考）

<https://gensha.hit-u.ac.jp/admission/>

新型コロナウイルス感染症流行にともなう2022年度修士課程第1部門春季入試の変更点

新型コロナウイルス感染症流行にともなう2022年度博士課程春季入試の変更点

## 7. 試験当日の体調不良について

発熱・咳等の症状のある受験者は、試験当日の検温で、37.5 度以上の熱がある場合は、受験を取り止め、試験開始時刻までにメールにて言語社会研究科事務室に連絡してください。また、37.5 度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験者は、その旨を担当者及び面接員に申し出てください。

※試験中に咳等の症状が見受けられるような受験者については、当該受験者の試験を中断する場合があります。その際は、担当者及び面接員の指示に従うようお願いいたします。試験場において検温する場合があります。検温の結果、37.5 度以上の方は、受験できない場合があります。

なお、試験を欠席した場合、また、「※」の場合においても、代替措置の対象（「6. 受験できない方について」に記載のウェブページを参照してください）とならない場合は、受験辞退となります。

## 8. 飲食について

試験場での水分補給は可能ですが、食べ物の持ち込みは原則禁止です。

## 9. ごみの持ち帰りについて

試験場へ出たごみ（マスク、ペットボトル、ティッシュ等）は全てお持ち帰りください。

## 10. 試験場外の立ち入り禁止について

試験場敷地内では、許可された場所以外への立ち入りを禁止します。

## 11. その他

(1) 感染防止対策の徹底に関して、本留意事項に記載した事項を守っていただけない場合や当日試験場での担当者及び面接員の指示に従わない場合には、受験をお断りすることがありますので、ご注意ください。

(2) 感染拡大防止のため、必要に応じて、氏名、連絡先が保健所等の公的機関へ提供されうることを予めご了承ください。

今後、新型コロナウイルス感染症の更なる拡大等により、大学への入構が禁止される等の事態に至った場合、第2次試験（口述試験）を全面的にオンラインで実施する可能性があります。試験実施を変更する場合、一橋大学大学院言語社会研究科のウェブサイト（入試日程ページ）でお知らせいたしますので、随時ご確認ください。

入試日程ページ：<https://gensha.hit-u.ac.jp/admission/>

### 【連絡先】

一橋大学大学院言語社会研究科事務室      E-mail：lan-km@ad.hit-u.ac.jp